

## 令和4年度 第4回学校運営協議会議事要旨

松戸市立小金小学校

○日 時 令和4年11月19日(土) 10:00より

○場 所 小金小学校 校長室 各会場

### ○参加者

学校運営協議会委員 出席者(敬称略)

安達 里季 伊師 嗣迪 上野 久 大谷 茂範 大橋 康司  
関口 貴之 丸山 達也 片岡 淳一 堀子 榮 志村 雅人  
西郡 泰樹 堀合 竜太

(12名)

学校運営協議会委員 欠席者(敬称略)

秋山 孝一郎 小野 順子 鈴木 悦朗 山口 真由美  
渡辺 勝久 吉野 大介

(6名)

### ○次第

【学校運営協議会】 10時00分より

(1) はじめに

教頭 上濱由奈より本日の日程説明、資料の確認等を行った。

校長 西郡泰樹より前回協議会からの検討事項について説明を行った。

(2) 学校行事「小金っ子まつり」の参観 10:30 ~ 12:20

各会場で行われているPTA主催の祭り各ブースの見学を行った。

〈感想箋より〉

- ・子どもたちが本当に楽しそうにしているのが素晴らしい。
- ・子ども、保護者、先生方もみんな笑顔で元気をもらった。
- ・子どもたちにイベントの内容や、道順を尋ねると一生懸命教えてくれた。
- ・すべてのイベントが大盛況であった。
- ・PTAとパパさぼの活躍が素晴らしい。
- ・保護者の協力と工夫で、子どもたちが楽しむ姿が印象的だった。
- ・コロナに負けず、教育活動を進めていけるとよい。
- ・PC室での取り組みは、少し高度に見えた。
- ・ICTを活用した提案に、様々な可能性を感じた。
- ・言葉のゲームは頭脳を柔らかくしてくれそう。

- こがねこに会えるのがよい。
- 6年生が何かの形で企画・実行することがあると、社会性を発達させるのでは。
- 校内のあちこちに、あたたかみを感じ。“人”を大切に想っている学校である。
- こがねこのおそろいのTシャツ等から安心感や学校の歴史を感じた。
- 小金小学校の魅力を感じた。
- 地域人材の多様性及びレベルの高さが学校を支えている。

〈会長からの提案について〉

- 現場の先生の意向、意見がまとまってからの方が良いと思う。
- 社会教育という…に視点を置いてもよいのではないか。
- 運営協議会は学校と地域の関わり合いの中で、互いにできる活動を話し合う場で学力向上が目的ではないと思う。



○次回の開催予定 令和5年2月10日（金） 16：00より

【内 容】

- 学校評価の説明と学校関係者評価の実施
- 校長より次年度の学校経営方針（案）の説明
- 来年度の協議会の持ち方について協議